

リレー記事 No.51

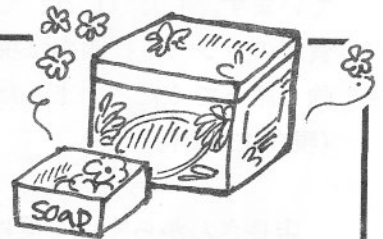
## 雑紙回収新情報!

エコけんに入って間もないとき、雑紙も分別回収できる事を知りました。実際、家で分別をやってみると毎日のように出てくる雑紙の山。あっという間に回収用のペーパーバックがいっぱいになり、我が家のごみ量はぐっと減りました。

子供会の廃品回収でも呼びかけようと調べていくうちに、わからないことも出てきます。回収業者の方をお願いしてなんとか古紙回収先の連絡先を教えてもらい、問い合わせしてみたところスタッフも知らなかった禁忌品発見！早速、皆さんにもお知らせしたいと思います。

### ①箱に香料が残っているもの

(線香や石けんの入っていた箱など)



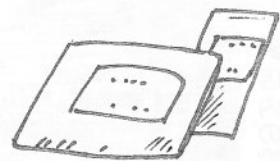
### ②防水加工された紙



紙コップや紙皿は知っていましたが6本の缶ビールを納めたあの紙！全く水に溶けないので他のものといっしょには古紙リサイクルできないそうです。日常的に出ますし、知らずにたくさん雑紙に入れていました。知らないって怖い！



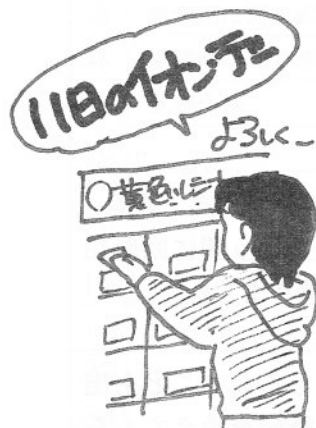
### ③粘着物のついた封筒

宛名など書いてあるシール等の封筒についた糊は、繊維になった紙にくっつき、よれたりする原因になるそうです。シール部分を剥がすか、切り取ればOK！



缶ビール包装紙には  のリサイクルマークがついています。しかし現場での話をきいてみると水に溶けないため、人がわざわざ取り除いているのだと言う事を知りました。なぜ  がついているのかなと矛盾を感じつつ、実際に現場の声を聞くということは大切だと痛感しました。今後も時々連絡させていただき新しい情報があれば皆さんにもお知らせしていきたいと思ひます。

## イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン



イオン(株)では、毎月 11 日を「イオン・デー」として、全従業員が地域への貢献活動を行う日とされているそうです。その一環として、同日買い物客がレジ精算時に受け取った黄色いレシートを、地域のボランティア団体名が書かれた BOX へ投函することで、レシート合計の1%をそれぞれの団体に還元するというのが「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」。2008 年度の登録団体は26,509、寄贈相当額は約2億7,216万円にも上るそうです。直接的なお店所在の地域還元は、私たちにとって大変ありがたいものです。

エコけんでは、5年前から古賀店に団体登録し、活動に必要な物品を寄贈いただいています。4月11日、その贈呈式に行ってきました。店長さんのお話によると、古賀店のレシート投函率は現在 7.3 %だそうで、これを 20 %まで引き上げたい、と力強く語っていただきました。また、登録団体も増やしたいとおっしゃっていました。(現在 13 団体)

店長さんから贈呈を受けるたびに各団体から一言発言もあり、市町村を越えた地域の市民団体の交流の場ともなっていました。最後に、ボーイスカウトの子ども代表からは、感謝状が贈られ、和やかな雰囲気うちに贈呈式は終了しました。



▶ 店内の投函BOX

キャンペーン参加を呼びかける店内放送では、「レシートを投函するということがひとりひとりの社会貢献活動です。」と案内されていました。古賀店の投函ボックスは、サービスカウンターの前にあります。レシート投函は活動支援につながります。

11日にお買い物に行かれましたら、どうぞご協力・ご支援よろしく申し上げます。

参考 <http://www.aeon.info/environment/social/aeonday/>

今年度初のマイエコ宣言は、山崎製パン(株)福岡工場総務課長の木峰則彦さんにいただきました。



山崎製パンでは、全国各地にある事業所全てに「環境推進会議」が組織され、事業所ごとに環境負荷を下げる取り組みがなされているそうです。木峰さんは着任後、職員の意識を高めるために、27個あった事務所のごみ箱をゼロにされたそうです。

そこで、木峰さんのエコ暮らしにも切り込んでみました。

## ■関心のある環境問題

CO<sub>2</sub>と言いたいところですが、やはりごみが気になります。

## その解決について

地道に3Rを実行することだと思います。

## ■実行しているエコ実績があれば教えてください

エコバック 必要最小限の買い物



## MYエコ宣言

主電源をこまめにきります！



大阪から赴任された木峰さんには、自宅そばの海岸に沈む夕日や、透き通った海がとりわけ印象的のご様子でした。美しい自然を次世代に引き継げるよう、企業も私たちがそれぞれにできることをやり続けなければ、と改めて思いました。

(S)

次回は、ニビシ醤油株式会社(予定)です。

# 活動報告

～3月～

日	自主活動	エコロの森ステーション活動
2		利用登録団体印刷機使用
3	竹利用に関する調査(あんずの里)	
4	福間南小「6年生を送る会」招待参加	
5	定例会議	運営/教室/活動育成会/展示会議
10		春休み教室予約受付開始
11		フリマ用夏みかんちぎり 火災模擬訓練
16		MY企画反省会 活動支援スタッフ会議 グループ活動(もちゃ隊・ちよっコン)
17	ニューレター59号配信	エコ環境教室(利用登録) グループ活動(もちゃ隊) みんなでフリマ ごみガラ更新
19	1%クラブ	18日㊟
23		エコ環境教室(利用登録) かえっこショップアシスタント打合せ
24	25日No.24㊟	紙分別体験設営
25	エネぞう活用調査 エコけんニュース128号発行	ぼっどちやつと22号発行 工場見学 子どもエコエコクッキング ㊟ 春休み教室開始
26	古賀市環境審議委員会出席 連携アンケート結果報告会(各学校にて)	工場見学 廃材工作教室 子どもエコエコクッキング
27		木工教室 かえっこショップ かえっこブティック
29	福津市エコショップ委員会出席	
30		エネルギー体験(火おこし 電磁石) 自然観察
31		リメイク教室(紙漉) エネルギー体験(火おこし) パンク修理 マイマイゼンざし

※㊟.....エコけんエコアップ情報配信 ㊟.....利用登録メール配信

## 今月のトピックス!

気候がなかなか定まりません。体調管理が大変ですね。皆さん、お変わりありませんか？

平成21年度が終了しました。発会10年を迎えた昨年度は、エコけんにとっても節目の年でした。日々変化をしている気がしていても節目はちゃんと来るんだな、と気づきました。

エコロの森では春休み教室が好評のうちに終わりました。参加者の顔ぶれは毎年変わり、時の移ろいを感じました。

さて、感慨にふけてばかりもいられません。今年度も張り切って参ります。エコけんをこれからもよろしくお願ひします。



思いを形に

特定非営利活動法人

NPOエコけん

連絡先 〒811-3121 古賀市筵内1970-1 玄界環境組合古賀清掃工場 再生・展示棟

TEL/FAX 092-944-3012 MAIL ADDRESS eco\_ecoken@ybb.ne.jp HP ADDRESS http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/